



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社オールアバウト
コード番号 2454 URL <https://corp.allabout.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江幡 哲也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 森田 恭弘 (TEL) 03-6362-1300
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月11日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有 <https://corp.allabout.co.jp/ir/>
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	15,703	△7.2	△461	—	△438	—	△456	—
2023年3月期	16,917	9.9	6	△99.0	20	△96.9	△82	—
(注) 包括利益	2024年3月期		△452百万円(—%)		2023年3月期		△82百万円(—%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△32.96	—	△10.7	△5.4	△2.9
2023年3月期	△6.06	—	△1.8	0.3	0.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 14百万円 2023年3月期 2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	8,175	4,470	50.0	294.07
2023年3月期	8,072	4,858	55.4	327.41

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,086百万円 2023年3月期 4,474百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	340	△384	18	1,874
2023年3月期	143	△852	△89	1,900

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	40	—	0.9
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	41	—	1.0
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 2024年3月期の配当原資は、その他資本剰余金としております。詳細は、後述の「その他資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

2. 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	7,600	1.3	△300	—	△300	—	△240	—
通期	16,500	5.1	0	—	0	—	△80	—

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー 社（社名）ー、除外 ー 社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	14,103,600株	2023年3月期	13,960,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期	206,363株	2023年3月期	295,979株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	13,835,627株	2023年3月期	13,624,192株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,326	△30.7	△770	—	△194	—	△281	—
2023年3月期	1,913	△8.0	△506	—	△324	—	△213	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	△20.33		—					
2023年3月期	△15.70		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	3,562		2,433		68.1	174.63		
2023年3月期	3,835		2,645		68.8	193.16		

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,426百万円 2023年3月期 2,639百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年5月10日(金)に機関投資家・アナリスト向けにオンラインにて決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で使用する説明会資料は、決算発表後、また、動画配信、質疑応答等については決算説明会開催後、速やかに当社ウェブサイト (<https://corp.allabout.co.jp/ir/>) に掲載する予定です。

※その他資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2024年3月期のうち、その他資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	3円00銭	3円00銭
配当金総額	41百万円	41百万円

(注)純資産減少割合 0.014

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、行動制限の緩和やインバウンド需要回復により、経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかに回復しております。一方で、先行きについては、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクが高まり、世界的な金融引き締めが続く中、円相場の急激な下落や金融資本市場の変動、物価上昇による家計の消費支出動向等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような経営環境下で当社グループは、トライアルマーケティング&コマース事業とメディア&デジタルマーケティング事業を中心に、「個人を豊かに、社会を元気に。」というミッションのもと、総合情報サイト「All About」における「ガイド」に代表されるような個人のチカラを活かし、ユーザーやクライアントの皆様にとって最適なソリューション及びサービスを提供すべく、グループ経営を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は15,703百万円(前連結会計年度比7.2%減)、営業損失は461百万円(前連結会計年度は営業利益6百万円)、経常損失は438百万円(前連結会計年度は経常利益20百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は456百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失82百万円)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、検索エンジンのロジック変更等によるメディアセッション数の減少や、広告市況の悪化に伴うインターネット広告単価の低下等によりメディア売上が減少し、粗利率が低下いたしました。また、費用面に関しては、コンテンツマーケティングプラットフォーム「PrimeAd」の開発関連費用等が増加したことなどにより減益となりました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの外部顧客に対する売上高は2,051百万円(前連結会計年度比22.5%減)、セグメント損失は263百万円(前連結会計年度はセグメント利益116百万円)となりました。

(コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、dショッピング事業が堅調に推移し成長を継続している一方、サンプル百貨店において、新型コロナウイルス感染症の影響の緩和に伴うリアル回帰などで売上が減少いたしました。費用面ではd払いネットショッピングやふるさと納税百選の開発投資を行ったことなどにより減益となりました。

また、生涯学習事業、専門講師育成事業において業績不振が続き、事業撤退を行うことを決定いたしました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの外部顧客に対する売上高は13,651百万円(前連結会計年度比4.3%減)、セグメント利益は250百万円(前連結会計年度比43.5%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は5,777百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円減少いたしました。これは主に未収入金が117百万円増加した一方で、現金及び預金が26百万円、売掛金が190百万円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は2,398百万円となり、前連結会計年度末に比べ204百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が69百万円、繰延税金資産が218百万円増加した一方で、ソフトウェアが58百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は3,555百万円となり、前連結会計年度末に比べ462百万円増加いたしました。これは主に未払金が308百万円、未払費用が102百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は149百万円となり、前連結会計年度末に比べ27百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が13百万円、資産除去債務が13百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,470百万円となり、前連結会計年度末に比べ388百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失を456百万円計上したことで、利益剰余金が456百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、340百万円の増加となりました。これは、税金等調整前当期純損失が655百万円、減価償却費が373百万円、減損損失が19百万円、投資有価証券評価損が52百万円、事業構造改善費用が139百万円、倉庫移転費用が51百万円、売上債権の減少額が190百万円、未払消費税等の増加額が45百万円、法人税等の還付額が138百万円発生した一方、投資有価証券売却益が41百万円発生したこと等によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、384百万円の減少となりました。これは、投資有価証券の取得による支出が142百万円、無形固定資産の取得による支出が294百万円発生したこと等によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、18百万円の増加となりました。これは、配当金の支払額が41百万円発生したこととストックオプションの行使の59百万円等によるものです。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率(%)	55.4	50.0
時価ベースの自己資本比率(%)	91.2	67.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は貸借対照表上に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注5) キャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため記載しておりません。

(注6) インタレスト・カバレッジ・レシオについては、利払いがないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、地政学リスク、サプライチェーンの分断及び円安などの要因が継続しており、不透明な経営環境が続くと予想されます。一方、生活者のデジタルメディアやeコマースの利用が増加し、また、デジタル技術を用いてビジネスモデルやビジネスプロセスを変革する「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」の浸透と相まって、法人におけるデジタルマーケティング活動が増加するものと予想されます。

このような事業環境の中、デジタルメディアやトライアルマーケティング&コマースを事業の主軸とする当社グループはこうした変化を機会と捉え、更なる事業拡大を図ってまいります。

以上をふまえ、2025年3月期の連結業績予想につきましては、売上高16,500百万円、営業利益0百万円、経常利益0百万円、親会社株主に帰属する当期純損失80百万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,900,791	1,874,711
売掛金	2,021,413	1,830,949
未収入金	1,553,594	1,671,460
商品及び製品	287,320	295,895
未成制作費	15,475	1,362
前払費用	88,480	83,663
その他	18,002	23,009
貸倒引当金	△6,070	△4,000
流動資産合計	5,879,008	5,777,051
固定資産		
有形固定資産		
建物	261,610	291,948
減価償却累計額	△37,273	△57,739
建物(純額)	224,336	234,208
工具、器具及び備品	86,309	87,221
減価償却累計額	△48,715	△59,383
工具、器具及び備品(純額)	37,594	27,837
有形固定資産合計	261,930	262,046
無形固定資産		
のれん	7,172	4,195
ソフトウェア	996,201	938,033
ソフトウェア仮勘定	83,554	33,659
その他	522	522
無形固定資産合計	1,087,451	976,410
投資その他の資産		
投資有価証券	400,050	469,365
関係会社株式	66,318	80,999
破産更生債権等	15,938	15,938
差入保証金	305,037	317,503
繰延税金資産	40,260	258,387
その他	32,859	33,606
貸倒引当金	△15,938	△15,938
投資その他の資産合計	844,526	1,159,863
固定資産合計	2,193,908	2,398,320
資産合計	8,072,916	8,175,371

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,063,731	1,005,654
未払金	1,501,312	1,809,439
未払費用	373,272	475,822
未払法人税等	23,428	15,245
未払消費税等	7,662	53,648
前受金	77,569	51,360
預り金	30,397	24,637
賞与引当金	2,700	—
その他	12,783	119,754
流動負債合計	3,092,858	3,555,563
固定負債		
退職給付に係る負債	46,494	48,397
資産除去債務	74,350	87,688
繰延税金負債	—	13,056
その他	319	—
固定負債合計	121,163	149,142
負債合計	3,214,021	3,704,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,288,720	1,318,616
資本剰余金	2,153,747	2,049,088
利益剰余金	1,493,499	1,037,484
自己株式	△460,890	△321,356
株主資本合計	4,475,077	4,083,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,024	2,889
その他の包括利益累計額合計	△1,024	2,889
新株予約権	6,323	6,130
非支配株主持分	378,519	377,813
純資産合計	4,858,894	4,470,665
負債純資産合計	8,072,916	8,175,371

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	16,917,974	15,703,035
売上原価	7,211,840	6,501,208
売上総利益	9,706,134	9,201,826
販売費及び一般管理費	9,699,739	9,662,986
営業利益又は営業損失(△)	6,394	△461,159
営業外収益		
受取利息	1,626	1,586
受取配当金	6,500	3,000
持分法による投資利益	2,438	14,681
助成金収入	6,293	1,750
その他	2,279	6,200
営業外収益合計	19,136	27,217
営業外費用		
投資有価証券評価損	3,423	4,077
その他	1,406	421
営業外費用合計	4,829	4,498
経常利益又は経常損失(△)	20,701	△438,440
特別利益		
投資有価証券売却益	—	41,151
その他	—	50
特別利益合計	—	41,201
特別損失		
固定資産除却損	81	461
減損損失	998	19,652
投資有価証券評価損	—	47,999
倉庫移転費用	—	51,311
事業構造改善費用	—	139,140
特別損失合計	1,079	258,564
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	19,622	△655,803
法人税、住民税及び事業税	73,413	7,430
法人税等調整額	25,275	△206,513
法人税等合計	98,689	△199,082
当期純損失(△)	△79,067	△456,720
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	3,539	△706
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△82,606	△456,014

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純損失(△)	△79,067	△456,720
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,970	3,914
その他の包括利益合計	△2,970	3,914
包括利益	△82,038	△452,805
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△85,577	△452,099
非支配株主に係る包括利益	3,539	△706

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,285,494	2,229,919	1,671,108	△582,262	4,604,259
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	3,226	3,226			6,452
剰余金の配当			△95,002		△95,002
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△82,606		△82,606
自己株式の取得		116		△321	△204
自己株式の処分		△79,514		121,693	42,178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	3,226	△76,171	△177,609	121,372	△129,182
当期末残高	1,288,720	2,153,747	1,493,499	△460,890	4,475,077

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	1,945	1,945	6,338	374,979	4,987,524
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)					6,452
剰余金の配当					△95,002
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△82,606
自己株式の取得					△204
自己株式の処分					42,178
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,970	△2,970	△15	3,539	553
当期変動額合計	△2,970	△2,970	△15	3,539	△128,629
当期末残高	△1,024	△1,024	6,323	378,519	4,858,894

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,288,720	2,153,747	1,493,499	△460,890	4,475,077
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	29,895	29,895			59,791
剰余金の配当		△40,994			△40,994
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△456,014		△456,014
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△93,560		139,533	45,973
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	29,895	△104,659	△456,014	139,533	△391,244
当期末残高	1,318,616	2,049,088	1,037,484	△321,356	4,083,833

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	△1,024	△1,024	6,323	378,519	4,858,894
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)					59,791
剰余金の配当					△40,994
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△456,014
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					45,973
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,914	3,914	△193	△706	3,015
当期変動額合計	3,914	3,914	△193	△706	△388,229
当期末残高	2,889	2,889	6,130	377,813	4,470,665

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	19,622	△655,803
減価償却費	304,428	373,396
減損損失	998	19,652
のれん償却額	2,976	2,976
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,428	△2,069
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,700	△2,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,776	1,902
受取利息及び受取配当金	△8,126	△4,586
助成金収入	△6,293	△1,750
持分法による投資損益(△は益)	△2,438	△14,681
新株予約権戻入益	—	△50
固定資産除却損	81	461
投資有価証券評価損益(△は益)	3,423	52,076
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△41,151
倉庫移転費用	—	51,311
事業構造改善費用	—	139,140
売上債権の増減額(△は増加)	△149,316	190,464
棚卸資産の増減額(△は増加)	87,901	△65,982
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,679	△61,469
未払消費税等の増減額(△は減少)	△26,682	45,985
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△358,793	△159,402
未払費用の増減額(△は減少)	△10,870	102,549
その他の流動負債の増減額(△は減少)	415,302	274,080
その他の固定資産の増減額(△は増加)	11,995	35,240
小計	252,176	279,592
利息の受取額	6,572	3,017
助成金の受取額	6,293	1,750
法人税等の支払額	△121,136	△82,445
法人税等の還付額	—	138,571
営業活動によるキャッシュ・フロー	143,906	340,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△200,351	△142,468
投資有価証券の売却による収入	—	67,584
有形固定資産の取得による支出	△23,098	△4,817
無形固定資産の取得による支出	△634,861	△294,533
長期貸付金の回収による収入	5,460	435
差入保証金の差入による支出	△12,917	△11,304
差入保証金の回収による収入	13,337	247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△852,432	△384,856
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△20	△0
配当金の支払額	△94,817	△41,037
新株予約権の行使による株式の発行による収入	6,437	59,648
その他	△765	△319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89,166	18,291
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△797,692	△26,079
現金及び現金同等物の期首残高	2,698,483	1,900,791
現金及び現金同等物の期末残高	1,900,791	1,874,711

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別の当社事業部及び子会社を置き、各事業部及び子会社は、サービスの向上と売上及び利益の拡大を目指し、国内外で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部及び子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「マーケティングソリューション」「コンシューマサービス」の2つを報告セグメントとしております。

「マーケティングソリューション」は、主に広告商品の企画・販売・掲載及びその他の法人向けサービスの提供をしております。「コンシューマサービス」は、主に一般消費者向けにeコマース関連及び会員向けサービスの提供をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1) (注2)	合計
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	2,646,781	14,271,193	16,917,974	—	16,917,974
外部顧客への売上高	2,646,781	14,271,193	16,917,974	—	16,917,974
セグメント間の内部売上高 又は振替高	54,557	36,916	91,473	△91,473	—
計	2,701,339	14,308,109	17,009,448	△91,473	16,917,974
セグメント利益	116,600	443,527	560,127	△553,732	6,394
その他の項目					
減価償却費	35,983	236,695	272,679	31,748	304,428
のれん償却費	2,976	—	2,976	—	2,976
持分法投資利益	—	2,438	2,438	—	2,438
減損損失	—	998	998	—	998

(注) 1. セグメント利益の調整額△553,732千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社では、報告セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産は開示しておりません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1) (注2) (注3) (注4)	合計
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス (注3)	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	2,051,143	13,651,892	15,703,035	—	15,703,035
外部顧客への売上高	2,051,143	13,651,892	15,703,035	—	15,703,035
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,950	610	57,560	△57,560	—
計	2,108,093	13,652,502	15,760,595	△57,560	15,703,035
セグメント利益	△263,059	250,398	△12,661	△448,498	△461,159
その他の項目					
減価償却費	35,975	307,527	343,503	29,893	373,396
のれん償却費	2,976	—	2,976	—	2,976
持分法投資利益	—	14,681	14,681	—	14,681
減損損失	11,927	15,869	27,797	12,834	40,632

- (注) 1. セグメント利益の調整額△448,498千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 減損損失のコンシューマサービス15,869千円のうち8,145千円と、調整額12,834千円は連結損益計算書上、「事業構造改善費用」に含まれております。
4. 各セグメントに帰属しない有形固定資産について、回収可能価額の低下に伴う減損損失12,834千円を「事業構造改善費用」としております。
5. 当社では、報告セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産は開示しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
減損損失	—	998	—	998

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス (注1)	全社・消去 (注1) (注2)	合計
減損損失	11,927	15,869	12,834	40,632

(注) 1. 減損損失のコンシューマサービス15,869千円のうち8,145千円と、全社・消去12,834千円は連結損益計算書上、「事業構造改善費用」に含まれております。

2. 各セグメントに帰属しない有形固定資産について、回収可能価額の低下に伴う減損損失12,834千円を「事業構造改善費用」としております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
当期償却額	2,976	—	—	2,976
当期末残高	7,172	—	—	7,172

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	全社・消去	合計
当期償却額	2,976	—	—	2,976
当期末残高	4,195	—	—	4,195

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	327.41円	294.07円
1株当たり当期純損失(△)	△6.06円	△32.96円

(注) 1株当たり当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△82,606	△456,014
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純損失(△)(千円)	△82,606	△456,014
普通株式の期中平均株式数(株)	13,624,192	13,835,627
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。